



Subaru

男声合唱団 ニュースNo.430 '13.9.15

医)此花博愛会の出演歌をレッスン

9月6日

□9月6日(金)の定例レッスンは、奥村さんの体操に始まり、まずは、レッスンに先立ち、「挨拶」と「督励」がありました(後述)。その後本並先生の指揮、久しぶりに元気に復帰の静さんのピアノで、来る9月22日(日)に昴が出演する「此花博愛会」と、12月6日(金)の「北部コミュニティカレッジ」の曲をレッスンしました。レッスン曲は「母なるヴォルガを下りて」、「林道人夫」、「天の火」、「白樺」、「放射能」、「街を返せ」と、「川の流れのように」で、参加は全33名でした。



□「挨拶」は来る12月6日(金)に出演が決まっている「北部コミュニティカレッジ」から理事さんを始め3名の方が挨拶に見えました。「千秋ソロコンサート」を聴いて感激されたのが出演依頼のきっかけだそうで、レッスンを数曲聴いたあと、昴の歌声に期待を深めて帰えられたようです。



□「督励」は、祭典事務局の高須賀さんで、いまのままだと大阪城ホールはガラガラで、勢いとしても、財政的にも危機的な状況なので、チケットの組織に各団体各位が総力を挙げてとり組んで欲しいとの切実な訴えがありました。大赤字を避けてなんとしても祭典を成功させなければなりません。



□千秋団長からも祭典のチケットの組織について、団員への「督励」がありました。昴と関西紫金草で400枚が目標ですが、まだ、半数にも達していません。各団員が5枚~10枚を目標に真剣に取り組んで欲しいとの訴えでした。各団員が座りなおしての奮闘が求め

られています。

□先日の「昴総会合宿」の会計報告が配布され吉田財政部長から説明がありました。残金13,395円は団財政に繰り入れることで全員了承しました。ご苦労様でした。

9月22日(日) 医療法人此花博愛会 出演曲

- ・天の火
- ・母なるヴォルガを下りて
- ・白樺
- ・放射能
- ・街を返せ
- ・ナーダム
- ・川の流れのように

いろいろ意見が出ましたが、上記のように決まりました。

ぎやらりーすばる



GALLERY SUBARU

吉川勝彦さん展

その1

